中小企業がより良くCSR活動していくには

福井県立武生高等学校

【目的】

県内の中小企業のCSR活動を調査し、県内の中小企業がよりよくCSRを行っていける環境を整備するという目的を達成しようとしています。

【はじめに】

福井県は中小企業が約99%を締めているといった、偏った産業構造をしています。ここまで大部分を締めている中小企業がCSR活動を行えば、福井県、特に地域社会がより良くなるはずです。

福井県　2015「福井県の企業規模別の産業構造について」https://www2.pref.fukui.lg.jp/注1
https://www.dbj.jp/ricf/pdf/research/DBJ_EconomicsToday　日本政策投資銀行設備投資研究所「CSR経営が企業価値に及ぼす効果」注2

【方法】

・インターネットでの企業のHP　調査や先行論文（注1,2）の調査

・実際に企業に訪問し聞き取り
例）福井銀行、メガネミュージアム

【結果】

先行論文からも、企業訪問からも、CSRの知名度という問題が上がった。

表11　社会貢献活動に参加しなかった理由（複数回答）

社会貢献活動に参加しなかった理由	割合
時間的に余裕がない	57.6%
活動場所や内容等、ボランティア情報が分からない	29.3%
いっしょに活動する仲間がいない	19.0%
自分がボランティアとして役に立つのか不安	15.8%
体力的に余裕がない	15.8%
金銭的に余裕がない	8.2%
対人関係が煩わしい	6.0%
社会貢献活動（ボランティア）自体に興味がない	2.7%
その他	7.1%

福井県
「県民の社会貢献活動に関する調査」

気づきを与えることが大切

【考察】

CSRについての
パンフレットを作る

研究で得た知識やそれらを応用して考えたCSRを行うための工夫を載せました。

現在は、このパンフレット、そしてCSR活動をもっと普及させていくために福井メガネ協会の藤木さんと企業の方々向けのイベントや講演会を企画しています。

【最後に】

今後は、制作したパンフレットをより多くの企業に使ってもらえるように、様々な企業に送り、フィードバックをもらい完成形を目指していきたいと思っています。完成形ができたら、市役所や、組合などに協力してもらい普及していきたいです。